

第77期 中間株主通信

2024年4月1日～2024年9月30日



学校法人簡野学園 羽田国際高等学校 [東京都]

ピーエス・コンストラクション株式会社

証券コード：1871

株主の皆様へ

社会のニーズに応える 新たな技術開発に挑戦し、 さらなる企業価値向上に努めます



代表取締役 社長執行役員 森 拓也

上期の業績について

当第2四半期累計期間において当社グループが属する建設産業は、物価高の影響を受けながらも民間設備投資が活発で、建築市場は縮小に至ることなく堅調に推移しています。また、土木事業においては防災・減災、国土強靱化政策が継続されており、良好な事業環境にあります。

そのような環境下における当上期業績は、土木・建築ともに受注高、売上高、売上総利益いずれの項目においても目標数値を上回っており、特に利益については、土木事業における設計変更の獲得、また建築事業における原価改善により、上期では過去最高益という結果となりました。

中期経営計画2022の進捗

戦略テーマである「環境に配慮した事業活動を推進し、成長分野における収益力を強化するため、建設DXの推進と多様な人財活用により生産性を進化させる」ことに3年間注力してまいりました。この期間において業績面は非常に好調な結果となりました。一方で「生産性向上」については、現場支援体制の整備や人的資本投資により向上の傾向が見られますが、労働時間の大幅な短縮に繋がる省人化・省力化においては十分とは言えない部分もあります。PSMAX^{*1}による施工や設計の効率化をさらに進めるとともに、工事のプレキャスト化^{*2}を推進し、より一層の生産性向上を追求してまいります。

下期に向けた取り組み

本年7月に社名をピーエス・コンストラクション株式会社に変更いたしました。まずは多くの方々を知っていただけるよう、企業ブランディングに努めてまいります。引き続き我が国トップのPCゼネコンであることを広くPRしていきたいと思っております。また、中期経営計画2022については、先に挙げた課題を抱えつつ、さまざまなミッションをクリアしていかなければなりません。社員全員がいきいきと働くことができる環境を整備しながら、目標達成に向けて各種施策に積極的に取り組んでまいります。

株主の皆様へのメッセージ

現在、次期中期経営計画の策定を行っており、サステナビリティ経営を軸にさまざまな課題の解決に向けた施策を検討しています。また、新たな技術開発にも挑戦するなど、さらなる企業価値向上を目指した積極的な投資に努めてまいります。さらに、昨年度より資本業務提携した大成建設株式会社とのシナジーを創出するとともに、当社グループのさらなる発展に尽力してまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

^{*1} PSMAX…ICTの活用などにより、工事の効率化を実現する当社独自の取り組みのこと

^{*2} プレキャスト…建築物や構造物のコンクリート部分（壁・柱・床版・梁など）を工場であらかじめ製作すること

●● 新技術の開発

「UB-WALL工法」の開発

—中空床版橋端部アンカー定着工法—

近年、橋梁上部工の耐震補強工事が数多く実施されています。

本工法は、中空床版橋（右上図）の耐震補強工事として、落橋防止装置や水平力分担構造を設置するために必要なアンカー鉄筋を橋桁に定着するための新たな技術です。

既設の中空床版橋の桁下面に100mmの孔を開けてウレタン注入袋を挿入し、袋内に発泡ウレタンを注入することで袋が膨張し、コンクリート内部の中空部を塞ぐ「隔壁」を形成することができます。そこに無収縮モルタルを充填することで、簡単にアンカー鉄筋が定着できます（右施工手順）。従来は中空部に人通口を設けて入り作業していましたが、本技術の開発により省力化が可能となりました。また、開孔の面積が少ないため、既存橋梁の損傷も軽減できます。

これまでに実物大の施工性確認試験等を実施し、モルタルを漏れることなく注入でき、アンカー鉄筋を定着できることを確認しました。

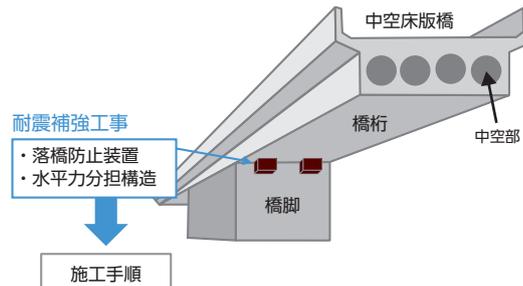
今後は実施工で適用し、本工法の有効性を確認するとともに発信していきます。

※UBとは、U：ウレタン、B：バルーンの頭文字

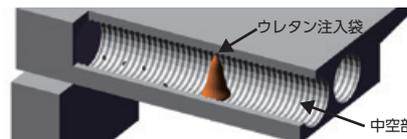
※本工法は2024年5月に特許を取得



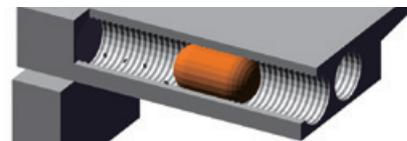
詳しい内容はこちら



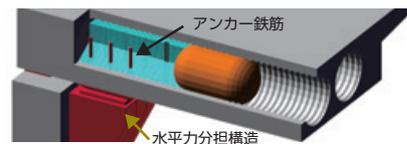
1 下面に孔（100mm）を開け、ウレタン注入袋を挿入



2 袋に発泡ウレタンを注入することで隔壁がつくられる



3 モルタル注入孔を開け、無収縮モルタルを注入し、落橋防止装置等のアンカー鉄筋を固定

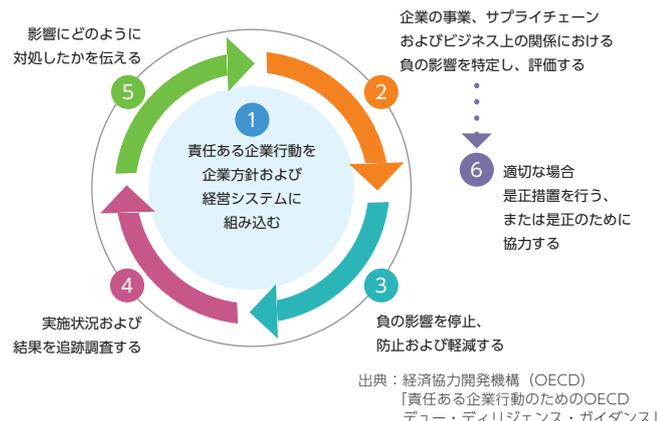


●● サステナビリティ

人権方針について

当社グループでは、人権の尊重を基本とし、人々の多様性を相互に認め協力し合い、一人ひとりがいきいきと働けるよう努めることを行動指針に定めていますが、人権尊重の責任を果たすという方針をより明確に示すため、2024年7月に人権方針を策定し、当社HPで公開しています。

この方針のもと、事業活動に関連して人権への負の影響を生じさせないように、人権デュー・ディリジェンスを継続的に実施し、包摂的な社会の実現に貢献してまいります。



●● 海外ニュース

アビジャン交差点橋梁2期工事開通式

当社施工のアビジャン交差点橋梁2期工事の開通式が8月30日に執り行われました。

コートジボワール共和国アビジャンの中心部とアビジャン港および空港を結ぶ交差点において、慢性的な渋滞を解消し、物流・人の流れを円滑にする目的で計画されました。

2014年にコートジボワールを訪問した故安倍晋三首相が建設を約束した経緯から、コートジボワール政府により「日本コートジボワール友好／安倍晋三交差点」と命名され、両国の協力を象徴する事業となっています。



完成工事のご紹介



東北自動車道 上平川橋（上り線）床版取替工事（青森県）



市立美唄病院建替え工事（北海道）



令和5年度 第2号 市道新町・貴生川幹線
内貴橋道路整備その14工事（滋賀県）



ロジスクエア成田新築工事（千葉県）



キルギスウルマラル川橋梁上部工事（キルギス共和国）

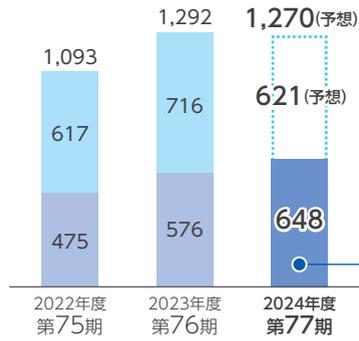


ちゅうざん病院増築工事（沖縄県）

決算情報

業績ハイライト (単位: 億円)

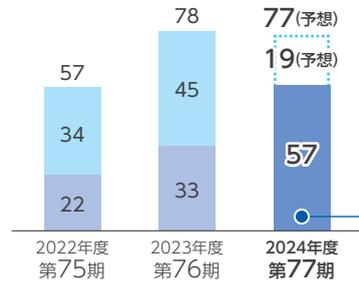
連結売上高



648 億円

前年中間期比
12.5%増

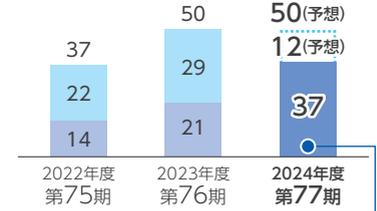
連結営業利益



57 億円

前年中間期比
73.6%増

連結当期純利益*



37 億円

前年中間期比
73.5%増

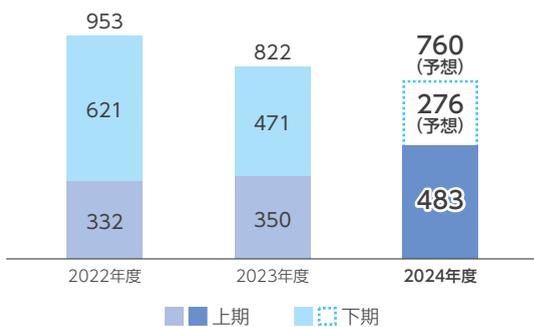
■ 上期 ■ 下期

*連結損益計算書上の「親会社株主に帰属する当期純利益」

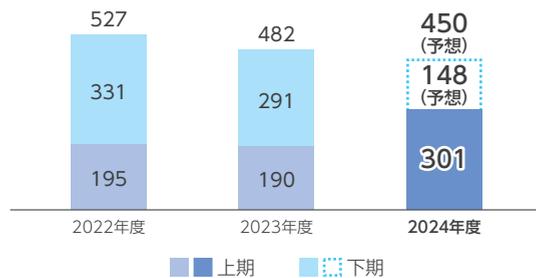
事業別の概況

	売上高		売上総利益	
	上期	通期見通し	上期	通期見通し
土木事業	375億円 前年同期比 3.5% ↑	767億円 前年同期比 2.2% ↓	73億円 前年同期比 23.1% ↑	134億円 前年同期比 0.3% ↓
建築事業	254億円 前年同期比 27.0% ↑	483億円 前年同期比 0.2% ↓	28億円 前年同期比 17.3% ↑	43億円 前年同期比 11.8% ↓
非建設事業 (製造・その他)	18億円 前年同期比 37.7% ↑	20億円 前年同期比 17.7% ↓	2億円 前年同期比 43.5% ↑	3億円 前年同期比 16.8% ↓

土木事業受注高 (単位: 億円)



建築事業受注高 (単位: 億円)



1株当たり年間配当金の推移 (単位: 円)



主な受注工事

土木	東北自動車道 苗代沢橋耐震補強工事	鋼4径間連続鋼板桁、鋼2径間連続鉄桁、 支承接替工約80基他
	北陸自動車道 (特定更新等) 加賀IC~片山津IC間床版取替 工事 (その2)	床版取替約1,700㎡、床版打換約1,000㎡、 支承接替約56基他
	米子自動車道 (特定更新等) 山生高架橋床版取替工事	床版取替約4,600㎡、床版防水約6,400㎡他
建築	某トレーニング・ 宿舍複合施設新築工事	トレーニング・宿舍複合施設、S造およびRC造、 一部SRC造、地上3階建、延床面積13,000㎡
	某工場新築工事	工場、S造、地上3階建、延床面積14,000㎡
	某ゴンドラ施設新築工事	ゴンドラ施設、S造、地上2階建、延床面積3,000㎡

※本誌に記載されている業績予想は、作成時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。
※億円以下は切り捨てで集計していますので、合計に差異がある場合があります。

財務情報の詳細データは
右記を読み込みの上、
ご参照ください



会社情報

コーポレートデータ (2024年9月30日現在)

商号 ピーエス・コンストラクション株式会社
PS Construction Co.,Ltd.
本社所在地 東京都港区東新橋一丁目9番1号
設立 1952年3月1日
資本金 4,218,500,000円
代表者 代表取締役 森 拓也
従業員数 単体：1,168名
連結：1,728名



ホームページのご案内

財務・業績情報、IR資料、プレスリリース等、IRに関する情報をタイムリーに掲載しています。ぜひご活用ください。

<https://www.psc.co.jp/about/ir/>

ピーエスコンストラクションIR

検索



表紙の説明



本建物は、学校法人簡野学園80周年記念事業として、蒲田女子高等学校から羽田国際高等学校への改称と男女共学化に伴い新築されることとなった教育施設です。

床組みは短辺12m×長辺37mのボイドスラブに当社が得意とするアンボンドPC構造が用いられ、柱と梁の無い開放的で大空間のある建物を建設しました。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
単元株式数 100株
公告の方法 電子公告により、当社ウェブサイトに掲載いたします。ただし、事故、その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
事務取扱場所 東京都府中市日鋼町1-1
電話0120-232-711 (通話料無料)
(郵送物送付先) 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所 東京証券取引所

株式に関するお手続きについて

- 住所変更、単元未満株式の買取請求等のお申し出先について
口座を開設されている口座機関(証券会社等)にお申し出ください。
- 特別口座の株主様
特別口座で管理されている株式に関するお手続きについては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金のお支払いについて
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主の皆さまの
声をお聞かせください

コエキク

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

株主アンケートにご回答いただいた方の中から
抽選で**500円**分のギフト券を
プレゼント!

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」✉ koekiku@pronexus.co.jp



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



この印刷物は、有機溶剤等を使用しない環境にやさしい「水なし印刷」で印刷し、「ベジタブルインキ」を使用しております。また、針金を使わずに製本しております。